

夏の  
節電

# 省エネサマーチャレンジ

結果報告  
2012

## ※基準年とは？

省エネチャレンジに参加した年の前年を基準年とします。今年参加した場合、基準年=2011年。この基準年を3年間有効とし、継続して省エネに取り組んでいただきます。昨年度参加された方は2010年が基準となります。



電気の使用量を基準年※同月量より減らすことを目標に、家庭で省エネに取り組む「省エネサマーチャレンジ」。今夏の省エネチャレンジでも、さまざまな取り組みを実施され、見事に562名の方が電気使用量の削減を達成しました。上位入賞者の取り組み例や参加者の声を紹介。今後の省エネ活動の参考にしていきましょう。

### ●参加者数

**1,022名**

### ●削減達成者数

**562名**

(参加者数に対する達成率=55%)

### ●今回のコンテストを通して削減できた電気使用量

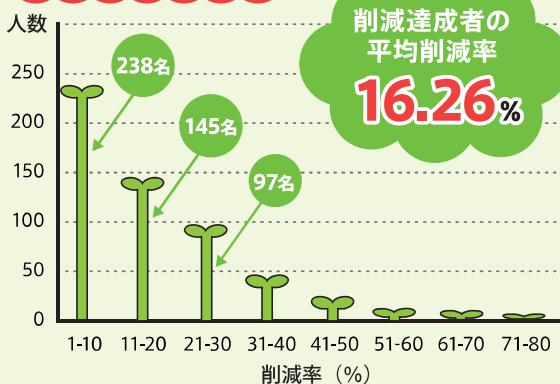
**68,452kwh**

### ●今回のコンテストを通して削減できたCO<sub>2</sub>削減量

**50t**

※この削減量は3,559本の杉の木が吸収するCO<sub>2</sub>と同じ量!!

### 削減率の分布



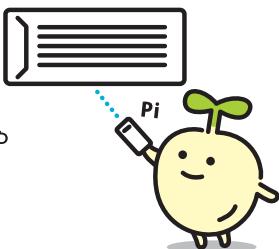
## 削減率ベスト3の方の取り組み

**1位  
75%**

- 両親など家族で過ごす時間を増やした。
- 乾燥機やテレビの使用を減らした。
- 掃除機のかわりにほうきを使用した。

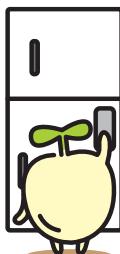
**2位  
70%**

- 扇風機を使用し、エアコンの使用時間や設定温度に配慮した。



**3位  
67%**

- クーラーの設定温度を高めに設定した。
- 冷蔵庫をエコモードにして使用した。



## この事業にご賛同いただいた企業・団体

株式会社クラレ 岡山事業所 / 株式会社クラレ 倉敷事業所 / 明治安田生命保険相互会社 岡山支社 / 唐松地域づくり推進委員会 / 津山グンゼ株式会社 / 水島中央ライオンズクラブ / 株式会社児島技研 / 倉敷友の会 / 三宅建設株式会社 / 東亜建設工業 株式会社 岡山営業所 / 関西防水工業株式会社 / 株式会社トンボ

たくさんのご協力ありがとうございました！具体的な取り組み例や参加者の声は裏面に掲載！



## 今回参加者のみなさんが多く取り組んだ内容(抜粋)

### 1 エアコンの使用時間の削減

18.7%

### 2 エアコンの設定温度の変更

17.7%

### 3 待機電力カット

13.0%

### 4 照明の使用時間の削減

13.0%



### 取り組み事例

- 省エネナビを導入し、家族で節電して励んだ。
- 日中、エアコンを使う部屋の窓全てに断熱シートをかけて、日差しと熱気をカットした。
- 電気代が安くなる時間帯(早朝や深夜)にできる家事や充電を行った。
- 使わないコンセントをまめに抜いた(ブレーカーも切っておいた)
- LED電球に可能な限り交換。
- 入浴は続けて入る。
- クーラーを一部屋にしてみんなでテレビ等を見る。エアコンをつける前に換気する。
- 電気炊飯器の保温を中止。

## 各設備で取り組んだ項目

### その他 3%

- 冷蔵庫の設定温度変更、買換
- メーター等の見える化、リフォームの実施など

### テレビ 12%

- 使用時間の削減
- 待機電力カット

### 生活スタイル 15%

- 家族が同じ部屋で過ごす
- 早寝早起き・クールビズ
- 日中の外出など

### 照明 18%

- 使用時間の削減
- LED等への買替など

### エアコン 52%

- 使用時間の削減
- 設定温度の変更
- 扇風機の併用
- 待機電力カット
- フィルター清掃
- 省エネタイプへの買替など

※参加者の方に複数回答をいただきました。

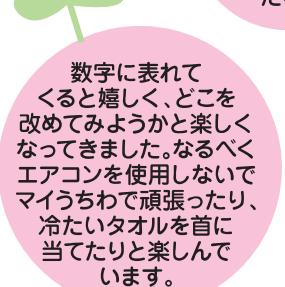
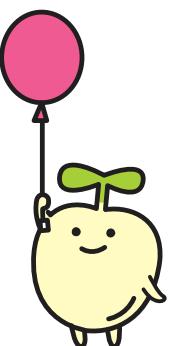
## 参加者の声(抜粋)



数字ではっきりと結果が確認できた。



電気使用量の記録をとり、節電への取り組みを継続していくたい。



数字に表れてくると嬉しく、どこを改めてみようかと楽しくなってきました。なるべくエアコンを使用しないでマイうちわで頑張ったり、冷たいタオルを首に当てたりと楽しんでいます。



グリーンカーテンや遮光シートの設置により、意外とエアコン設定28℃で快適に過ごすことができた。



節電意識を持ち、できること、気付いたことを実践する事の重要性を再認識した。



小さいことでもこまめに気を付けていると家族が協力してくれる。小さな積み重ねも積もれば大きい結果が出ると感じた。

## さいごに

多くの方々のご協力で50tものCO<sub>2</sub>が削減できました。このような取り組みを続けることが、美しい地球を未来の人たちに残すことにつながります。「エコが普通のくらし」にしたいものじゃ!

